

山田彌十郎 やまのたけ キリスト教傳道者、廢娼運動家。明治八年四月八日京都油小路生れ、昭和十年二月二十五日歿（八七五—一九三三）。明治二十一年私塾吉谷塾修了。二十八年キリスト教を知り翌年受洗、島根縣松江びいギリス人宣教師B・F・バックステーンを訪ね師事、宗教學、英語等々を學ぶ。二十一年救世軍に入り、山室軍平と共に模範小隊開設のため自給生活を始める。爾來山室の副官として各地の廢娼運動等に活躍。大正九年救世軍を辭し自由傳道を開始、渡瀨として遼陽・沙河口教會等の活動。昭和五年聖愛醫院宗教主任となる。

『山田彌十郎氏記念誌』（大正十四年刊）、大柴恒著『山田彌十郎・その人と生涯』（昭和四十七年五月）、千白山梨・山田基男刊（昭あ）がある。

